

地域の伝統工芸品手織作州絣が今製造されていることの認知度が上がってきた

作州絣保存会

活動の目的

作州絣の保存と伝統的技術の伝承、そして、後継者育成を図り、郷土工芸特産品としての振興を図るとともに、地域活性化に貢献することを目的とする。〈作州絣保存会規約H25 9月 第2条〉

活動の内容及び経過

★毎週 土曜日 10～16:00作州絣織り人養成講座（作州民芸館）
令和元年

6月14日 西幼稚園 城西保育園 老連 「綿の植ええ」西幼稚園
7月 5日

11日 美作高校 作州絣講演と体験学習
美作高校 白梅ホール

12日 美作高校 作州絣講演と体験学習
作州絣を着てまち歩き体験

14日 絣柄コースター 作り 作州絣工芸館

27日 津山商業高校 5名 日名川茂美講話

31日 つやま小旅 くるみボタン作り 2組

8月17日 つやま小旅 くるみボタン作り 1組 コースター作り

31日 つやま小旅 親子 2名

9月 1日 高機織り体験 2名

10月 6日 城西まると博物館フェアー

15日 RSK 番組名：「3時のおやつ」 撮影

17日 美作県民局 若手職員研修 作州絣工芸館

25日 倉敷市真備町より視察 33名 NHKより4名

30日 はざま寛平撮影 トコちゃんねる静岡「時をかけるアメモ！
寛平さんぽ」収録

11月1日 北陵中学校 総合学習 津山再発見
NHK もぎたて 綿摘み

6日 トコちゃんねる静岡 機織り工程撮影 小物・着物撮影
静岡よりカメラマン2名

12月 5日 日本の窓 外国人来店5名

令和2年

1月17日 勝間田高校「手織り『作州絣』を学ぶ」
服飾デザイン系列2年生4名 括り・染・織勝間田高校

23日 美作県民局 2日目 訪日外国旅行者へのおもてなし

24日 勝間田高校「手織り『作州絣』を学ぶ」
服飾デザイン系列2年生4名 コースター作り勝間田高校

28日 神姫バスツアー（モニター来店）

2月12日 ケーブルテレビ5社 北部取材

15日 早稲田大学学生来店

26日 美作県民局 観光地視察「エリア内体験プログラム」

27日 美作県民局 観光地視察「体験活動ブラッシュアップ」

3月 1日 ひなまつり（体験）中止



3月 8日 参られ城西着物歩き 中止

3月17日 オーストラリア 体験14名 中止

3月25日 さくらまつり体験 コースター作り 中止

活動の成果・効果

●保存会の地域における活動が、定番化してきた。

①小学校・中学校への実演体験及び社会体験、生涯学習の一環として大人の勉強会など

②高等学校からの出前実演、講演依頼、また、作州絣を着ての地域の散策

③保育園 幼稚園での綿植え、綿摘み

●県外の観光客そして、特に外国からの観光客の来館がふえてきた。

今後の課題と問題点

●作州絣工芸館運営において、自分たちで経費を捻出しなさいといけません。今は、家主さんの理解の元、安い家賃で貸して頂いている、しかし、2年後には値上げになる予定。

●これから先、作州絣の産地として定着するには、品質を統一し、それぞれの織り手達が作品を作り、販売をしていかないといけない。

●機織り行程をお見せするに於いて、大切な行程、染色場の設備がない。

●すべてが手作業での作品づくりなので、どうしても割高になる。価格をおさえた作品作り、小物作りを考えなくてはならない。それには、どうしても機械括り機が必用。しかし、現在製造していないため、入手はできない。

●代表者：日名川茂美 ●所在地：津山市西今町
●TEL：0868-23-0811 ●E-MAIL：sakusyu@mx1.tvt.ne.jp
●URL：http://plus.harenet.ne.jp/~kasuri/
facebook：https://www.facebook.com/作州絣工芸館
-2282698465114800/
●設立年：2010年 ●メンバー数：30名